

ソチ冬季五輪（ロシア）の開幕まで1年を切った。10日には女子アイスホッケー日本代表が世界最終予選を勝ち抜き、代表一番乗りを決めた。さらに女子フィギュアは四大陸選手権で表彰台独占、スキーの女子ジャンプも高梨沙羅がワールドカップ（W杯）2連勝で今季6勝目と大舞台での日本勢の活躍が目立っている。十勝勢がけん引するスピードスケートは、短距離のみが世界とトップ争いできる厳しい状況だが、国内は大激戦。わずかに残る今季のレースでさらなる飛躍のきっかけをつかみ、年末の代表選考会に突き進む。（岡部彰広）

## スピードスケート 五輪まで1年、代表争い激化



ソチまで1年、高木美帆の挑戦は続く

女子で注目されるのは、前回に続き10代での代表入りに挑戦する高木美帆（帯南商高3年）だ。若さではジャンプの高梨に負ける

最年少の15歳で出場したバングルバー五輪に続く代表

実に58のレースに出場。国際大会の雰囲気にたくさん

新鋭の存在も。同女子は、

ソチまで1年、高木美帆の挑戦は続く

管内関係選手がプレ五輪の今季、続々と代表候補に名乗りを上げている。

短距離の男子は、今季W

杯1勝を挙げた第一人者の

長島圭一郎（日本電産サン

キヨー／日大、池田高出）

や及川佑（大和ハウス工業

／山梨学院大、池田高出）

のベテランに、羽賀亮平（日

本電産サンキヨー／日大、

白樺学園高出）のW杯常連

組が強さを見せる。前回代

表の太田明生（JR北海道

／明大、池田高出）が巻き

返しを狙うほか、長谷川翼

（日大／白樺学園高出）、

大和田真（北翔大／本別高

出、今野陽太（開西病院）、

橋菜那（同／白樺学園高出）

仁科有加那（日本電産サンキ

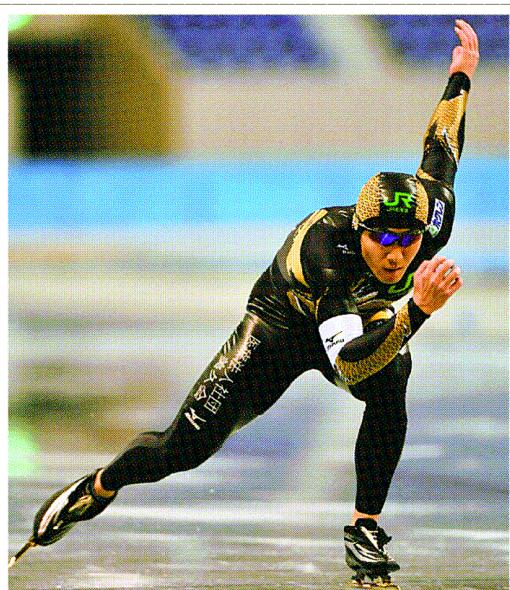
ヨー／白樺学園高出）、

森哲平（北斗病院）、

眞（同／本別高出）、

（開西病院）、新田昌樹（とかちチームA）、太田明生（JR北海道／明大、池田高出）、岩城暁（北翔大／帯工高出）、大和田（同／白樺学園高出）、今野陽太（道東電機）、大和田（味のわい／北翔大、白樺学園高出）、小林友剛（水戸開研）、齋藤紹彬（専大／帯農高出）、小坂龍（専大／白樺学園高出）、田渕浩基（日大／白樺学園高出）、賢汰（同／帯農高出）、小室拓也（明大／白樺学園高出）、小室拓也（明大／白樺学園高出）、

## 十勝勢 新鋭、ベテラン続々名乗り



ソチまで1年、森哲平（北斗病院）らがしのぎを削る。同女子も世界と戦うには

## 飛躍へ「自分見詰め直す」

# 高木美帆、全力疾走

触れる機会を得た。プレ五輪シーズンの今季は、これまで27レースに出場。W杯では得意の1500㍍で、国内女子唯一のAクラスを保持してきた。

帶南商高の東出俊一監督がよく話す言葉が「高木は努力に裏打ちされた実力がある。今季は、自分を見詰め直さなければ」と話している。今季は、必ず1年でこの壁を乗り越えることができるかが、飛躍への鍵となる。

男子500㍍は、W杯などの日本代表を逃した太田明生（JR北海道／明大、白樺学園高出）がポイントトランク（同／帯農高出）がポイントランニング首位。今季は2位が最高だが、上位で安定。最後は優勝しての連覇を目指す。同3位の大和田司（味のわい／北翔大、白樺学園高出）が35ポイント差で

競り合つ。（十勝関係選手）

を含む4冠を決め、大会の主役となつた。さらにアジ

ア予選で落選したはずの世

界選手権（今月16、17日、ノルウェー・ハーマル）には、韓国選手の辞退で急きよ、代表の座が転がり込ん

できた。これで今季は、2

連覇を目指す世界シニア

選手権や世界距離別選手権

を含む4冠を決め、大会の主役となつた。さらにアジ

ア予選で落選したはずの世

界選手権（今月16、17日、ノルウェー・ハーマル）には、韓国選手の辞退で急きよ、代表の座が転がり込ん

できた。これで今季は、2

連覇を目指す世界シニア

選手権や世界距離別選手権

を含む4冠を決め、大会の主役となつた。さらにアジ

ア予選で落選したはずの世

界選手権（今月16、17日、ノルウェー・ハーマル）には、韓国選手の辞退で急きよ、代表の座が転がり込ん

できた。これで今季は、2

連覇を目指す世界シニア

選手権や世界距離別選手権

を含む4冠を決め、大会の主役となつた。さらにアジ

ア予選で落選したはずの世

界選手権や世界距離別選手権

を含む4冠を決め、大会の主役となつた。さらにアジ

ア予選で落選したはずの世